



Rotary



勝浦ロータリークラブ週報

<http://www.katsuura-rc.org/>

2020-21年度 NO.33 TOTAL 2662 令和2年 4月 16日

★国際ロータリー RI会長 ホルガー・クナーク

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 漆原摂子

★第6グループガバナー補佐 三橋美子

地区委員

★地区幹事長 吉田理愛

★青少年交換 三上直哉

★ローターアクト 溝口次郎

勝浦ロータリークラブ

★会長 渡邊昌俊

★幹事 三上直哉

★SAA 磯野武

編集 クラブ会報委員会

★吉野昌和

★関裕仁

★岩瀬洋男

月間テーマ

【母子の健康月間】

会長挨拶



本日は、弊社健康事業の研修視察と重なり、どうしても例会に参加できません。よって、中村吉政会長エレクトに代読をお願いした次第です。

先週、戦略計画委員会の小林君より委員会の進捗状況の発表がありました。小林委員長ありがとうございました。

クラブの長所や短所を聞いたとき、皆様の勝浦ロータリークラブが感じられましたし、真剣に勝浦ロータリークラブのことを考えている仲間だと言うことを再認識いたしました。また、機会と課題を聞いたときにまだまだ発展できるクラブだと確信できました。4月は母子健康月間でもあり私の友人にダイエットアドバイザーの渡邊淳一郎さんの豆知識第3弾をお伝えします。『痩せるサプリメント・薬はない』と断言しておりました。世の中に食べたものなかった事にすると言う夢のようなサプリのCMがありますが食べると言う事は生きていくために栄養・エネルギーを摂取しています。何かを摂取することで腸内環境が整い結果的に痩せることがあっても食べたものなかったことにするような夢のようなサプリはありません。次に『簡単5分のエクササイズでくびれボディに!』はあり得ません。5分でくびれたら60分エクササイズをしたらお腹がなくなってしまいます。脂肪燃焼は食事と運動のバランスです。とのことです。

さて本日は中村吉政会長エレクトによるPETS報告会となります。次年度の方向性を皆様で理解することで、より良いクラブ運営ができますので本日はそれを共有していきたいと思っております。それでは本日の例会もよろしくお願いいたします。

幹事報告

- 1)会場で例会が出来なかった為ロータリーの友やガバナー月信等受け取っていない方は後ろの新しい引き出しの上に棚にありますので持って行って下さい。
- 2)ポールハリスフェローのバッジが届いています。
- 3)米山記念奨学生テンビィ君へ奨学金



齋藤豊久君



牧野利美君



磯野典正君



三上直哉君

委員会報告



テンビィ君

ロータリー財団委員会 吉田 理愛君

財団に寄付をするとポイントが貯まります。10万円寄付する事にバッチが貰えます。このポイントは自分に使う事は出来ないのですが誰かに譲る事により自分のランクを上げる事が出来ます。月信の報告の寄付の所からに申請をして下さい。顔写真は別にメールで送って下さい。

ニコニコBOX



フリー 高梨薫敏君

オリンピックまで100日を切りました。無事に開催される事を祈っています。地区の記念ゴルフ大会もあと1ヶ月にせまりコロナの影響で出場者が当初80名ぐらいいましたが中村吉政君の呼びかけのお陰で100名を超える参加者になりました。あと組合せと賞品の準備がありますので立派な大会にしたいと思いますのでご協力をお願いします。



配偶者誕生日 関 一憲君

年末から体調を崩し1月は歩くのもきつくロータリーも辞めなくてはいけないかとも思いましたが大分良くなりました。妻の誕生日はバタバタとしていて何も出来なかったもので、これから何かお祝いしようかと思っています。あと近況報告で皆さんにお世話になりました関ユウキですが昨年5月からオーストラリアに行く予定でしたがコロナの影響で大幅に方向が変わり浜松にある車のメーカーのスズキで修行をしています。

本人誕生日 佐久間淳宏君

今年は丑年の年男です。結婚して佐久間の家に入り、祖父と父親も丑年で三世代丑が揃うとその家は栄えると聞いたのを思い出しました。



<クラブ協議会>

会長エレクト研修セミナー (PETS) 報告会

2021-22年度 RI (国際ロータリー) 会長 シェカール・メータ 氏 (インド)

RI会長テーマ 『Serve To Change Lives』

(公式和訳) 『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』

※“超我の奉仕”の精神を中心にとらえる。

人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方である。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけでなく、自分の人生を豊かにできるのだから!!

2021-22年度 国際ロータリー第2790地区 ガバナー 梶原 等 (千葉RC所属)

地区スローガン 『Love Other Spirit』

『繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて』

※ロータリーの歴史に敬意を表し、新たなるアクションを起こす。

まずは、身近な“地域”から新しい変化を起こしていこう!

※地区組織の変更点

※ガバナー補佐の責務

※ロータリー情報研究会とIMについて

※地区委員の選出

PETS会長エレクト研修セミナー報告

PETSとは、プレジデント エレクト トレーニング セミナーの略。

3/27 (土) 13時~16時 3時間休憩無し オンライン配信で受講。

本日のプログラム



会長エレクト

中村吉政



はじめは、R1 会長（シェカール・メータ氏：インド）メッセージです。

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社の会長
災害救援を熱心に携わり、2004 年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために約
500 戸近い家屋の建築を支援した経歴がある。

「人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方であり、奉仕が彼の生き方そのもの
となった。」と話しています。また、彼、シェカール・メータ氏にとって、奉仕とは、
自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃みたいなものと捉えていて、その模範
的な賃借人になりたい。

そんな R1 会長より、まず私達次年度クラブ会長になる会長エレクトに向かって、
・会長としての 1 年は人生で最も素晴らしい年になるでしょう！

この 1 年間、ビジョン・計画・目標をもって、「大きな夢」を抱いて下さい。

・『もっと行動し、もっと成長しよう！』

“超私の奉仕”の精神を最も重んじている方であり、まず自分よりも他人のことを考
なさい、身の周りだけでなく人類全体に目を向けるべきです、と話されました

・そして、『大規模で大きなインパクトある奉仕プロジェクトをしよう』

他のロータリアン、他団体、企業とも手を取り合って地域社会により大きなイン
パクトをもたらすプロジェクトを実施して下さい。多くのプロジェクトで多くの
人の人生を豊かにして下さい。これが、R1 会長テーマ、

『Serve To Change Lives』

（公式和訳）『奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために』 となりました。
～人の為に生き、世話をし、奉仕をすることで、誰かの人生を豊かにすること
ができる、これこそが自分にとって最高の生き方になるでしょう。～

このテーマ実現の為に、R1 会長は、3 つの目標を掲げました。

① 1 つ目は、基盤である多くの会員が必要です。だから会員増強に注力して下さい。R
1 目標は、2022 年 6 月末までの 17 か月間で約 20 年近く変動なかった会員数 12
0 万人を、1 年で 130 万人にする。

より行動しよう、奉仕しよう、その為には会員増強が必要です。

R1 会長シェカール・メータ氏はその為に、『Each One Bring One』
和訳すると、『全て会員が、新会員一人を入会させること』

これを全会員に周知するようにと指示がありました。

次に他に R1 会長は、2 つ目の目標として、・女性のエンパワーメントの確立
3 つ目の目標として、・ロータリー奉仕デーでの活動について目標を立てました。
女性のエンパワーメント確立については、日本では女子が教育を受ける権利が男女の格
差なく平等に与えられているので、ピンとこないかもしれませんが、世界では、未だに
男女平等な教育が受けられていない地域があり、女性もつエンパワーメントすなわち
能力開花や権限付与を大いに応援しようとするものです。

ロータリー奉仕デーについては、具体的な数値も示されました。

2 つ以上の RC が参加、参加者の 25% ロータリアン以外の人と共に活動、
ロータリーの 7 つの重点項目に 1 つ以上合致している活動をして下さい。

梶原 GE 千葉 RC 所属 S35 生まれの現在 60 歳 職業分類は建築設計です。

・全てのロータリアンは、今一度、ロータリーのビジョン、価値観、戦略的優先事項と
目的について再確認して欲しいと話されました。

① ロータリーのビジョン「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自
分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動
する世界を目指す」(2017 年 6 月)

② 変わらない価値観「親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ」

変えてはならない価値観と、変えなければならない計画・新たなビジョンに
よって、私たちは過去を称えながら未来を受け入れていかなければならない。

③ ロータリーの戦略的優先事項 (2019 年 7 月導入)

- 1, より大きなインパクトをもたらす
- 2, 参加者の基盤を広げる
- 3, 参加者の積極的な関わりを促す
- 4, 適用力を高める

地区スローガン 『Love Other Spirit』
『繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて』

を掲げました。

ロータリーの歴史に敬意を表し、新たなアクションを示していく。
社会を良くする為に私たちロータリアンがとる行動は沢山あります。そして人々の
暮らしは私達の行動によって大きく変えることができます。ロータリアン一人
が意識を高め、クラブの行動規範を見つめ直し、まずは身近な地域から新しい変化
を起こしていこうではありませんか。その変化はやがて時代を超えて確実に未来に
向けて国際社会を変える大きな原動力となる、私達ロータリアンにはその使命が課
せられています。さあ、行動しましょう。みんなの人生を豊かにするために！！

2021-22 年度 地区方針についてです。

① 地区組織を一部変更します。

○職業奉仕委員会と R 情報委員会を奉仕プロジェクト委員会から独立した研
修リーダー直轄の委員会とする。

奉仕の理念と 奉仕の実践とを明確に分けることで各種プロジェクトを
進めやすくする目的です。

職業奉仕委員会と R 情報委員会は、奉仕の理念を学ぶ研修部門に属さ
れ、実際に奉仕を実践する奉仕プロジェクト委員会部門と分けられることに
なります。

これにより、現在の組織、管理運営統括委員会・奉仕プロジェクト統括委員会・
青少年奉仕統括委員会・R 財団統括委員会・米山記念奨学委員会に加えて、独
立した職業奉仕委員会が加わることになります。

○次に戦略計画委員会の名称を → 未来ビジョン策定委員会へ変更します。
地区の掲げる諸問題や中期・長期の計画について戦略計画委員会という名称で
組織してきましたが、この名称を未来ビジョン策定委員会とすることで、延期
となっているグループ再編計画や、SRF 国際ロータリーの未来形成にも対応
した委員会と位置づけるものとなる。なお、この未来ビジョン策定委員会の下
部委員会に、地区グループ再編会議、地区リーダー育成会議、地区災害対策特
別委員会が配置される。

② ガバナー補佐の責務と任務

AG は各グループの代表者ではなく、ガバナーのアシスタントとして各担当す
るクラブへ R1 や地区からのメッセージを発しサポートする役割となる。クラ
ブの相談者・協力者であるので、AG を身近なリーダーとして頼って下さいとい
ふこと。

③ 情報研修会・IM について

これは R1 の正式なプログラムではない。ただ、長年続けてきたものを突然今
年度中止となると混乱が生じるので、各グループ内グループ間で協議していただ
きたい。地区としては、これに代わり、毎年ゾーンで開催されている R 研究会・

会員基盤向上セミナーに準じたセミナーを地区主導で開催する予定。
(前期：R 情報研究会、後期：会員基盤向上セミナー)

これによって、従来のグループ範囲にとらわれずに交流範囲を広げていただ
きたい。

一方、各グループ内の交流事業については、今まで通り積極的に続けて下さい。

④ 地区委員の選出

地区委員の構成メンバーは、各クラブからの推薦を基本に地区委員会の継続性
を考えて就任して頂いているが、委員が数年継続的に関わる事で、多く地区委
員を輩出するクラブとそうでないクラブとの偏りが多く、またクラブ内でもそ
の傾向が見受けられる。出来れば、各クラブより平均して地区委員の輩出をお
願いたいため、過去 10 年の地区委員輩出履歴を作成して、偏りを軽減する
よう AG と連携を図っていく。

宇佐美 研修リーダー

・DLP (地区リーダーシッププラン)を確認して、CLP (クラブリーダーシップ
プラン)・中長期計画を策定する。
・地域に信頼される、地域に愛される団体になるよう努めていただきたい。

フェローシップ・親睦委員会 吉田理愛委員長

・地区内全てのロータリアンの職業分類をデータベース化してこれを公開することで、
クラブ・グループの枠を超えた新たな親睦の機会を生むコミュニケーションツールと
して活用したい。(移動例会・親睦旅行・ビジネス・プライベート)

GOTO イート や GOTO トラベル に加えて、GOTO ロータリアン

素晴らしい発想、さすが！！

最後に、R1 会長の好きな言葉であり、梶原 GE も繰り返した言葉をお伝えします。

「アブラハム リンカーン の言葉

船は港にいれば安全であるが、船の目的は港に在ることではない。大海に出てこそ船
の目的が達成される。人生は冒険であり、メンテナンスではない。」

時代は変化しています。ロータリーも変化しています。行動しましょう、奉仕しまし
ょう、みんなの人生が豊かにするために！！ と締めくくりました。

いよいよ今月 4/25 (日) の地区研修セミナーを経て、次年度が正式に動き始めます。
本日の R1 会長テーマ「梶原ガバナーの地区スローガンをよく理解し、当勝浦ロータリー
クラブが益々素晴らしいクラブになるよう、邁進していく所存でございますので、会員
の皆様のご協力をなにとぞ宜しくお願いして、本日の PETS 会長エレクト研修セミ
ナーの報告会を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



出席報告 会員数40名 出席者34名 出席免除対象者8名 メイキャップ7名 欠席3名 出席率90.6%

次回例会

4月 23日 地区大会準備
 4月 30日 クラブ協議会
 5月 7日 クラブ協議会
 5月 14日 クラブ協議会

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

例会場所 ホテル ブルーベリーヒル勝浦

勝浦市興津1920 TEL0470-76-3400

事務局 三上直哉 勝浦市新官1358

TEL0470-73-1396 FAX0470-73-0116